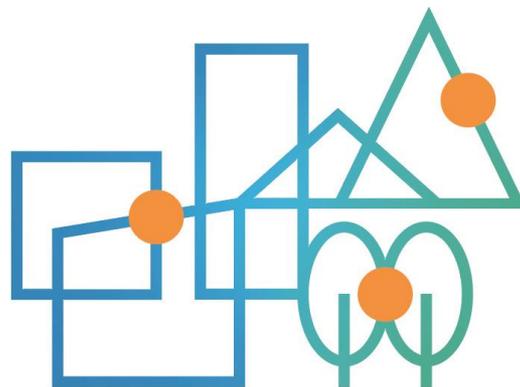


千葉市の脱炭素先行地域事業の概要等について



脱炭素先行地域
千葉市

1. 千葉市の脱炭素に向けた取組

- 令和2年11月、「千葉市気候危機行動宣言」の公表により、2050年カーボンニュートラルを宣言
- 令和5年3月、地球温暖化対策に関する施策を計画的・体系的に推進するため、施策の方向性や目標などを定めた「千葉市地球温暖化対策実行計画」を策定

千葉市地球温暖化対策実行計画（令和5年3月）

- 千葉市では、環境・経済・社会の統合的发展を重視し、

「環境と経済の好循環」

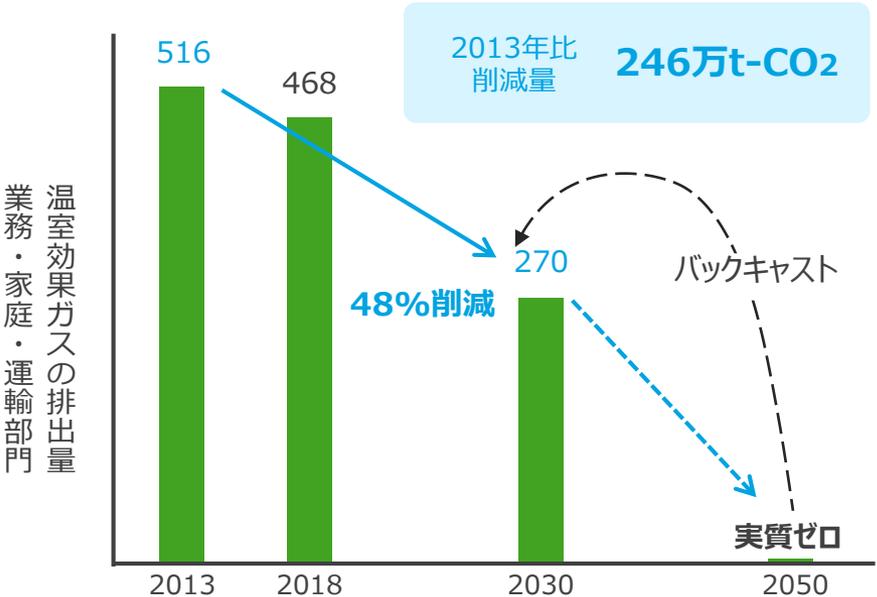
「環境とレジリエンス向上の同時実現」

を図りながら、脱炭素社会に向けたまちづくりを目指します。

削減目標

市域の温室効果ガスを
業務、家庭、運輸の3部門の合計で2030年度までに、
2013年度比**48%の削減を目指す**とともに、
さらなる高みとして50%の削減を目指す。

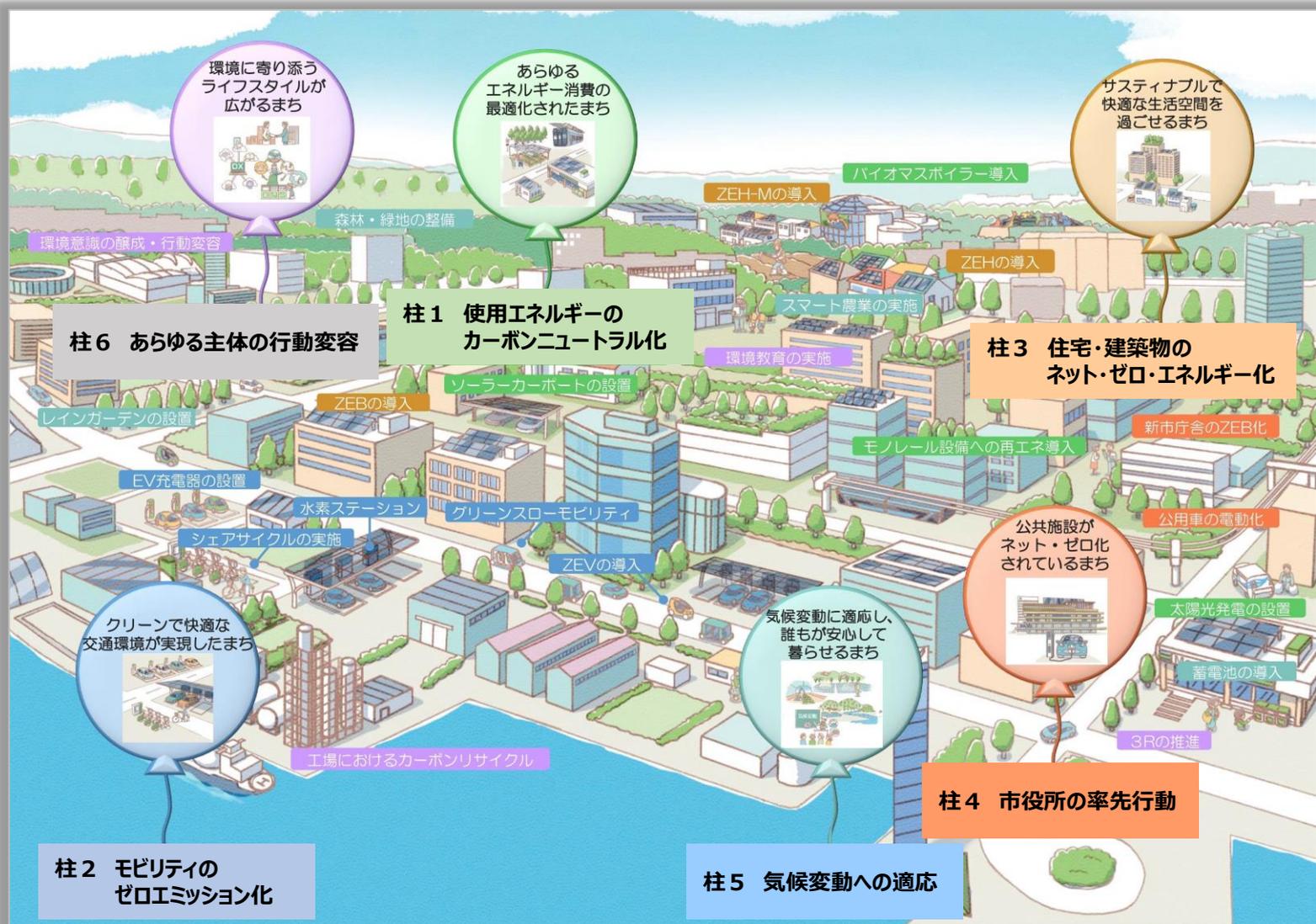
(万t-CO₂)



参考：
<気候危機行動宣言> <https://www.city.chiba.jp/kankyo/kankyohozen/datsutanso/ondanka/kikokikikodosengen.html>
<地球温暖化対策実行計画> <https://www.city.chiba.jp/kankyo/kankyohozen/datsutanso/ondanka/r4onntaieikaku.html>

1. 千葉市の脱炭素に向けた取組

- 千葉市では、2050年カーボンニュートラル実現に向けて6つの柱を設定し、柱ごとに施策を展開し推進しています。

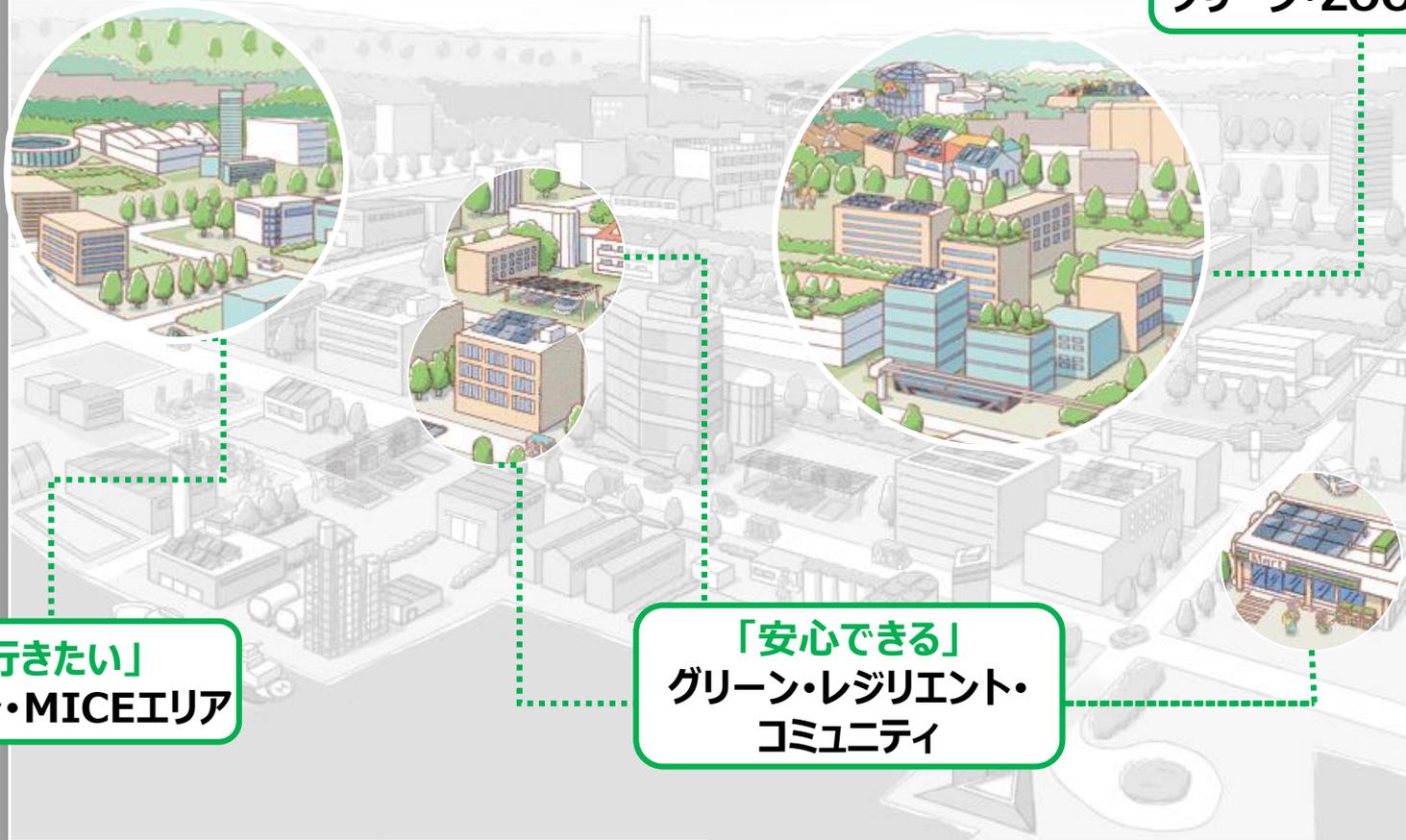


2. 千葉市の脱炭素先行地域の取組

- 2050年カーボンニュートラルに向けて、都市と自然の魅力をあわせ持つ本市の強みを脱炭素の視点で強化するとともに、都市力の向上とレジリエンスの強化を実現するため、千葉市内の2つのエリアと施設群において、先行して脱炭素化を行う取組を開始

脱炭素で磨き上げる都市の魅力～「行きたい」、「住みたい」、「安心できる」千葉市へ～
をテーマに脱炭素化に取り組んでいます。

「住みたい」
グリーン・ZOOエリア



「行きたい」
グリーン・MICEエリア

「安心できる」
グリーン・レジリエント・
コミュニティ

2. 千葉市の脱炭素先行地域の取組

「行きたい」 グリーン・MICEエリア

環境配慮イベントの実施

MICE・商業施設の脱炭素化やナッジを活用した行動変容の促進、脱炭素の取組を支援する補助金の創設により、世界に共感され、選ばれるグリーンMICEを実現し、交流人口の増加や地域経済の活性化を図ります。

国際会議等の誘致に向けた補助金の創設



ナッジ等による行動変容の促進



幕張メッセのLED化

イベント会場における割りばしの回収

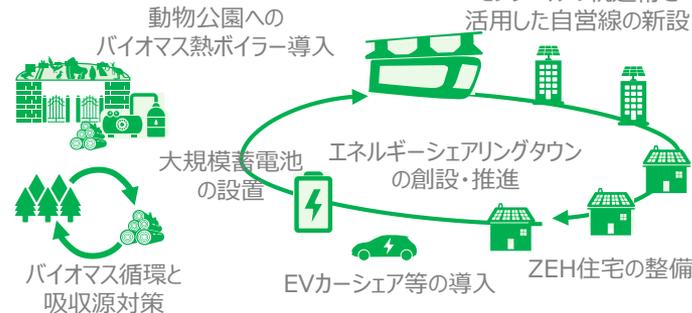


EV充電設備設置によるEVの普及促進

「住みたい」 グリーン・ZOOエリア

モルールの軌道桁を自営線として活用し、住宅地へ電力供給

ZEH住宅や大型蓄電池、モルールの軌道桁を活用した自営線の設置によりZEH住宅エリアのエネルギーシェアリングに加えて、動物公園やモルール駅舎など住環境一体での脱炭素モデルを構築し、市内他エリアに展開することで定住人口の増加を目指します。



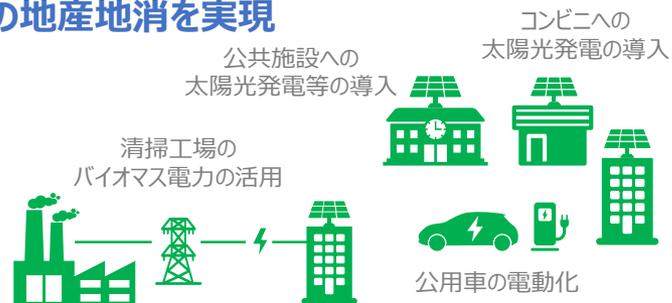
連携・拡大

- 先行地域の取組をモデル化し、千葉市全域、他地域へ展開していきます
- 民間企業と連携して進めていきます

「安心できる」 グリーン・レジリエント・コミュニティ

公共施設やコンビニ等で電力の地産地消を実現

公共施設や日々の暮らしに密着したコンビニ等に太陽光発電や蓄電池を導入し、安心な暮らしを実現します。また、清掃工場発電された電力を公共施設へ託送し、再生可能エネルギーの地産地消を推進します。



2. 千葉市の脱炭素先行地域の取組

- 令和4年11月、千葉市は環境省の実施する「脱炭素先行地域」に県内で初めて選定されました。

第2回脱炭素先行地域に選定（令和4年11月1日）

提案名：

**脱炭素で磨き上げる都市の魅力
～「行きたい」、「住みたい」、「安心できる」千葉市へ～**

共同提案者：TNクロス株式会社

実施時期：令和4年度～令和12年度



参考：

<千葉市ホームページ> <https://www.city.chiba.jp/kankyo/kankyohozen/datsutanso/ondanka/datsutansosenkouchiiki.html>

<記者発表資料（令和4年11月1日）> https://www.city.chiba.jp/kankyo/kankyohozen/datsutanso/ondanka/documents/kishahappyou_datsutansosenkouchiiki.pdf

<脱炭素先行地域計画提案書> <https://policies.env.go.jp/policy/roadmap/assets/preceding-region/2nd-teiansyo-08.pdf>

3. 千葉市脱炭素先行地域推進コンソーシアム

- 官民連携して、千葉市における脱炭素先行地域づくり事業を推進するため、本コンソーシアムを設立しました。



コンソーシアムの目的

コンソーシアムは、多様な主体の積極的な参画や連携を促し、千葉市における再生可能エネルギーの導入や地産地消、市民や事業者などの行動変容の促進等に取り組むことによって**脱炭素先行地域づくり事業を推進し、**もって**市域における「環境と経済の好循環」**及び**「環境とレジリエンスの同時実現」**を図ることを目的とする。

主な活動内容

1. 千葉市の脱炭素先行地域づくり事業の**意見交換、情報共有及び情報発信**
2. 脱炭素先行地域以外の**市内他エリアへの取組展開**
3. 脱炭素に関するサービスや技術等の**会員間のマッチング**

3. 千葉市脱炭素先行地域推進コンソーシアム

- コンソーシアム総会を年1回程度開催するとともに、先行地域のエリア・施設群横断での取組としてPR/啓発活動の実施に向け、プロジェクトチームの立上げを予定しています。

コンソーシアム総会の実施

- コンソーシアム総会は、年1回程度の開催を予定しています。
脱炭素先行地域づくり事業の進捗等の共有とともに、会員企業・団体様同士のコミュニケーションの場としてもご活用ください。

【コンソーシアム第2回総会】 令和6年3月頃を予定 ※別途ご連絡いたします

プロジェクトチーム活動

- 今後の脱炭素先行地域づくり事業の進捗に応じて、市民の皆様へのPR活動や各取組の普及啓発の実施に向け、プロジェクトチームを立上げ、エリア横断的に推進してまいりたいと考えております。
- まずは、コンソーシアム会員の皆様と、PR・啓発活動のプロジェクト体制を構築したいと考えております。
後日、ご案内いたしますので、ご参加の程お願い申し上げます。



エリア・施設群
横断での取組

PR/啓発活動チーム（仮）

【活動内容】

- 脱炭素先行地域事業の取組のPR活動
- 市民の脱炭素の取組に向けた啓発活動

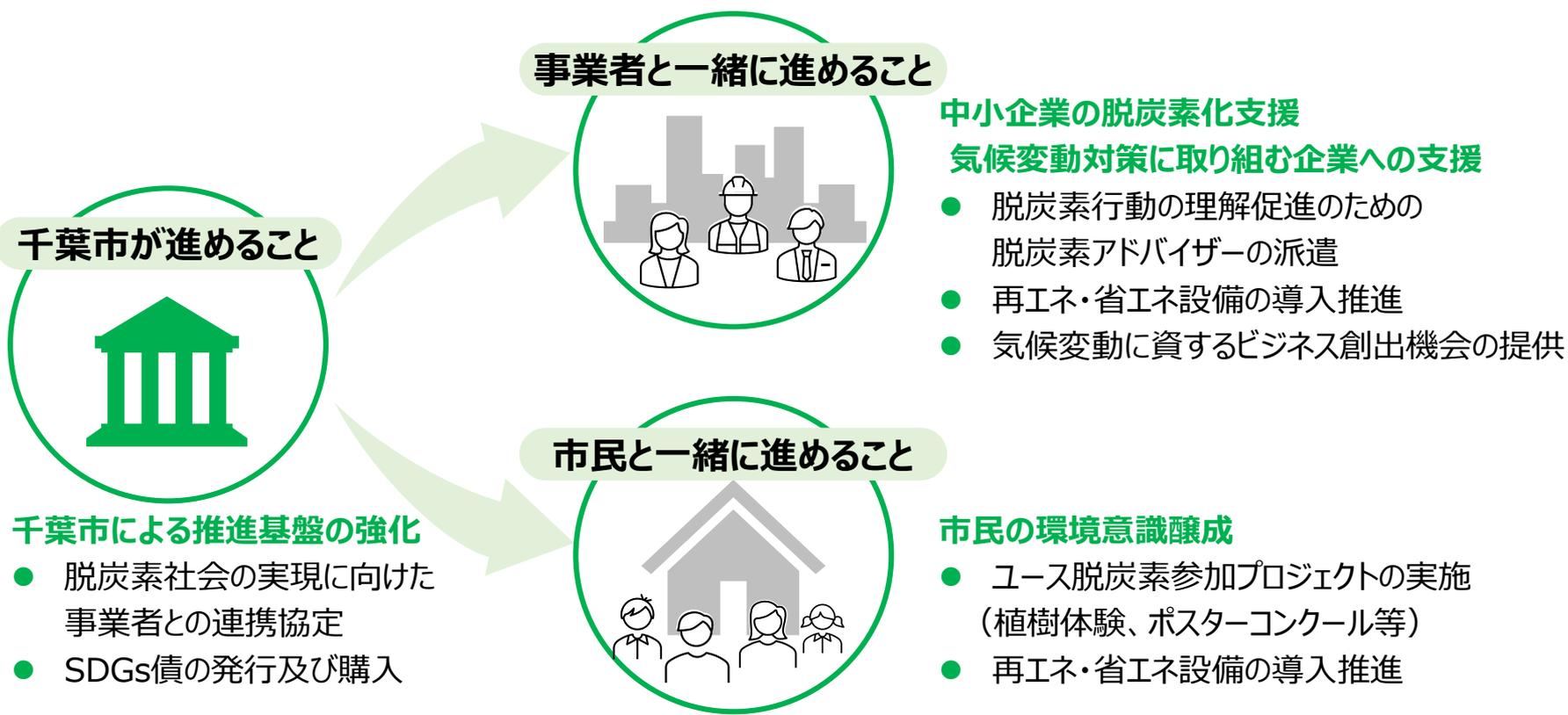
【今後の進め方】

- メーリングリストでの会員間の連絡
- 活動内容のアイデア募集
- オンライン会議でのディスカッション
- 第2回総会での報告

4. その他（市民・事業者の皆様に向けた千葉市の取組）

- 千葉市では、脱炭素先行地域推進のほか、2030年度までに様々な脱炭素施策に取り組めます。

主な取組み ※千葉市地球温暖化対策実行計画より抜粋



市民や市内事業者等の機運醸成、行動変容の促進